

## 経済日誌2008年8月

### 1. モロッコ国内経済

#### (1) 国際収支等<sup>1</sup>

##### ①輸出(2008年1-7月)

- ・輸出総額は938億DH(前年同期比28.7%増)
  - － 燐鉱石及びその派生品:310億DH(前年同期比157%増)  
燐鉱石の平均輸出価格は前年同期比3.1倍の1,279DH/トン  
燐酸液の平均輸出価格は前年同期比3.2倍の12,489DH/トン  
肥料の平均輸出価格は前年同期比2.5倍の6,969DH/トン
  - － 食料品:161億DH(前年同期比7.9%増)
  - － 電気ケーブル:57億DH(前年同期比14.7%増)
  - － 既製服:117億DH(前年同期比5.8%減)

##### ②輸入(2008年1-7月)

- ・輸入総額は1,737億DH(前年同期比32.6%増)
  - － エネルギー(石油等)関連:410億DH(前年同期比53.3%増)
  - － 食料品:181億DH(前年同期比40.4%増)
  - － 設備・機械類:403億DH(前年同期比23.3%増)
  - － 消費材:312億DH(前年同期比11.6%増)

##### ③観光収入(2008年1-7月)

- ・観光による外貨収入は317億DH(前年同期比1.8%増)

##### ④在外モロッコ人からの海外送金(2008年1-7月)

- ・海外送金は325億DH(前年同期比5.2%増)

##### ⑤コールセンター業務収入(2008年1-7月)

- ・コールセンター業務による外貨収入は17.8億DH(前年同期比22.8%増)

##### ⑥海外からの直接投資(2008年1-7月)

- ・海外からの直接投資は205億DH(前年同期比12.3%減)

##### ⑦モロッコ中央銀行外貨準備高(2008年6月8日時点)

- ・外貨準備高は1,935億DH(2007年年末比3.2%増)

---

<sup>1</sup> 為替局ウェブサイト([www.oc.gov.ma](http://www.oc.gov.ma))

## (2)指標等

### ①失業率(2008年第2四半期)<sup>2</sup>

- ・2008年第2四半期の失業率:9.1%(前年同期は9.4%)

### ②経済成長率(2008年第2四半期)<sup>3</sup>

- ・2008年第2四半期の経済成長率:6.7%(第1四半期は7%)

### ③モロッコを訪れた外国からの観光客数(2008年上半期)<sup>4</sup>

- ・外国からの観光客数:320万人(前年同期比:12%増)  
(ホテル宿泊者数は延べ802万人・泊(前年同期比4%減))
- ・国別トップ3
  - 第一位:フランス(116万人:11%増)
  - 第二位:スペイン(78.7万人:21%増)
  - 第三位:イギリス(17万人:14%減)

注)上記数値は、在外モロッコ人を含んだ数値

### ④物価上昇率(2008年7月)<sup>5</sup>

- ・2008年7月の物価指数は、前年同月比5.1%の上昇  
(食料品の物価指数は、前年同月比9.1%の上昇)

## (3)産業・エネルギー

### ①タンジェーテトゥアン地域において承認された投資プロジェクト(2008年上半期)<sup>6</sup>

- ・投資額:260億DH(前年同期比:173%増)
- ・業種別内訳
  - 工業:46%、公共事業:26%、観光業:18%
- ・(背景)ルノー日産の工場建設等工業分野の投資プロジェクトが増加

### ②メーカー別輸入車販売(モロッコ製造車含まず)ランキング(2008年1月～7月)<sup>7</sup>

- ・1位:起亜(5565台:13%のシェアに相当)
- ・2位:プジョー(4744台)
- ・3位:ルノー(4122台)

---

<sup>2</sup> エコノマップ(8月8日)

<sup>3</sup> エコノマップ(8月6日)

<sup>4</sup> 観光局ウェブサイト([www.tourisme.ma](http://www.tourisme.ma)), エコノマップ(8月5日)

<sup>5</sup> エコノミスト(8月19日)

<sup>6</sup> エコノミスト(8月4日)

<sup>7</sup> エコノミスト(8月12日)

- ・4位:トヨタ(3943台)
- ・5位:現代(3507台)
- ・6位:フォルクスワーゲン(2749台)
- ・7位:フィアット(2235台)
- ・8位:フォード(2240台)
- ・9位:シトロエン(2061台)
- ・10位:ホンダ(1865台)

### ③サフィ石炭火力発電所建設に係る入札<sup>8</sup>

- ・プロジェクト概要:発電所は2012年に稼働予定で、モロッコの電力需要の27%を担うこととなる。発電能力は1,320MW。投資必要額は200億DH(約2,800億円)。落札企業には30年の運営権が付与される(BOT方式)
- ・モロッコ電力公社(ONE)によるプレ・カリフィケーションの結果、下記17企業が受注能力のある企業として選出された。

- ・China Guodian Corporation/China International Water & Electric Corp(中国系)
- ・EDF International(フランス系)
- ・三菱商事
- ・三井物産
- ・住友商事
- ・Mubada Development Compagny(ア首連系)
- ・丸紅/Abu Dhabi National Energy Company PJSC
- ・AES Corporation(米国系)
- ・CMS Generation CO(米国系)
- ・EDP(ポルトガル系)
- ・Union Fenosa Generacion(スペイン系)
- ・Sorgenia SpA(イタリア系)
- ・Suez-Tractebel SA(ベルギー系)
- ・Endesa Europa SL/Siemens Project Ventures GmbH
- ・Malakoff Berhad/Xenel Industries Limited
- ・International Power plc
- ・Powertek Berhad

## (4)農業・漁業

### ①軟質小麦輸入解禁<sup>9</sup>

---

<sup>8</sup> エコノミスト(8月29日)

<sup>9</sup> エコノマップ(8月1日)

- ・ラマダンに向けて軟質小麦の流通確保のため、8月16日より輸入を解禁(関税を引き下げ)。2008年7月22日の時点で軟質小麦国内生産高は76万トン(過去5年の平均より27%少ない)に留まり、国内生産だけでは需要に対応できないと判断されたため。

## ②小型反芻動物のペスト感染<sup>10</sup>

- ・2901頭の小型反芻動物がペストに感染し(大部分は羊)、そのうちの1449頭が死亡。FAOから調査団が8月13日に感染撲滅に向けての行動計画策定のためラバトに到着した。

## (5)その他

### ①サマータイム終了日変更<sup>11</sup>

- ・終了日は9月27日までと予定されていたが、8月31日に変更。

### ②モロッコ人の国際結婚<sup>12</sup>

- ・モロッコ人女性と外国人男性の結婚件数:  
996 件(1997 年)、2,507 件(2001 年)、5664 件(2007 年)
- ・モロッコ人男性と外国人女性の結婚件数:  
314 件(1997 年)、1,366 件(2001 年)

---

<sup>10</sup> エコノマッパ(8月15日)

<sup>11</sup> エコノミスト(8月25日)

<sup>12</sup> [www.moroccobusinessnews.com](http://www.moroccobusinessnews.com)

## 2. 諸外国等との関係

### (1) 外国政府等との関係

#### ① モロッコスペイン間ジブライタル海峡トンネル建設計画<sup>13</sup>

- ・8月4日タンジェにおいて、スペインの Miguel Angel Moratino 外務大臣は、「10月13日ルクセンブルクで開催予定のモロッコ－EU会合において、ジブライタル海峡トンネル建設計画につきEUに対する報告を行う」旨発言。

---

<sup>13</sup> エコノマップ(8月5日)